

令和6年度 兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科

景観園芸演習（実践演習）発表会 プログラム

日時：令和7年2月18日（火）9:20—17:25

場所：兵庫県立大学 淡路緑景観キャンパス
（兵庫県立淡路景観園芸学校 多目的ホール）

9時00分 開場、受付
9時20分 開会あいさつ

保全管理領域（座長 澤田 佳宏）

9時25分 井上 知美 淡路島における湧水湿地の立地・植生・人の関わり—絶滅危惧生態系の現状と課題
9時41分 岩崎 薫子 自然のイメージの探索と展開—緑環境景観マネジメントにつながるアートベース・リサーチの試行—
9時57分 高橋 慧 樹木葬墓地の現状把握と地域の里山環境保全に貢献する可能性
10時13分 陳 子騏 歴史的な温泉地における景観資源の把握と評価
10時29分 中村 将也 植物園温室の経路空間における期待感を抱かせる要因
10時45分 新見 紗矢 イラスト看板によるシロチドリ保全への誘導
11時01分 畑田 菜緒 圃場整備による畦畔草原の植生変化と土壌の関係—草原保全と圃場整備の両立を目指して—
11時17分 山内 櫻子 需要調査に基づく景観設計のための日本産樹木の3Dモデル作成
11時33分 林 庭綺 台湾の都市緑地における樹木医学に基づくスタートアップ企業の試行

11時49分— 休憩（作品展示をご覧ください）（昼食 46分間）

活用デザイン領域（座長 岩崎 哲也）

12時35分 董 文軒 AIを用いた景観表現の可能性
12時56分 王 天飛 現代社会における公園改修の提案—中国長春市長春公園をモデルとして
13時12分 HAO LIGE 身近な野生植物の使い方を通じてモンゴルの生活への理解を深めるための展示について
13時28分 梁 震 ひょうご在来作物の中華料理食材としての評価とその消費拡大方策の検討
13時44分 韓 新慧 中国蘇州拙政園における舗装パターンと空間の関係について
14時00分 張 高哲 公園空間におけるストレス緩和の調査とその重要拠点の提案
14時16分 松尾 比呂志 農業用ウェアの提案と試作—淡路島の農業従事者の意見をもとに—

14時28分— 休憩（作品展示をご覧ください）

施策マネジメント領域（座長 嶽山 洋志）

14時37分 大塚 理香子 農を用いた子どもの居場所の特徴解明—兵庫県洲本市TERRA子舎 自然農を対象に—
14時53分 駒ヶ嶺 光 空き地の花屋プロジェクト—神戸市兵庫区の密集市街地における狭小空き地の持続可能な管理活用法の提案—
15時09分 小谷野 真希 市民主体のコミュニティ農園普及に向けた空き地活用支援制度の活用実態の解明
15時25分 長嶋 龍斗 不登校経験のある生徒とつくるプレーバークー赤穂海浜公園での実践—
15時41分 船積 里緒 公園緑地における自然素材の触覚活用のポテンシャルとそれを基にしたソフト支援
15時57分 山崎 快彦 高知県四万十町における生姜穴の活用プロジェクト
16時13分 渡瀬 泰輝 コミュニティ・スクール事業を活用した学校ビオトープのマネジメントのあり方について

16時29分— 休憩（作品展示をご覧ください）

まちづくりガーデナーコース（座長 藤田 楓加）

16時39分 今川 ゆかり モモまるガーデン ～空き家のお庭再生ものがたり～
16時53分 山本 美保 森の力で元気もりもり！～里山再生とコミュニティづくり～

17時07分— 休憩（作品展示をご覧ください）

17時15分 全体講評
17時20分 景観園芸賞発表・贈呈
17時25分 閉会あいさつ